

◎ 功勞者賞

桑原 章

小笠・掛川バスケットボール協会の運営・発展や地域のバスケットボールの発展のために多大な貢献をされ、今日に至っている。同協会設立の際は、経営されている会社の一室を同協会の事務局として提供するとともに、協会副理事長として参加、協会の運営に尽力された。また地域貢献の名目で毎年、資金を提供するなど財政面からも協会を支えてこられた。その一方で指導者としても活躍、ミニバスケットボールチームのジャンク・キッズを率いると同時に、外部コーチとして掛川東中学バスケットボール部を指導するなど、多くのバスケットボール選手を育てている。

また、経営されている会社の社名を冠した「EIFS JAPAN CUP」大会を開催して、ミニ・中学・高校の有力チームを県内外から招待し、地域のバスケットボールのレベルアップを図り、その成果がミニバスケットボールの掛川中央・御前崎黒潮・御前崎オーシャンズの活躍、浜岡中学の台頭、常葉菊川高校の東海大会出場などに着実に実っている。

